私は中学生の頃から医療分野に進みたいと考えていた。高校に入り、将来は、看護体験によって看護の仕事に興味を持ち、看護師になりたい！と思いました。次のようになる。興味を持ったところを具体的に述べてみると、一見簡単そうだが、身体だけ扱えばよいのではない。人間は、身体と精神が相互に関わっている。だから、看護師は身体のケアをすると同時に、看者さんの心の状態にも注意できる能力が必要となる。私は人間と深く関わり、洞察力も養っていく仕事におもしろみを感じたのである。一般教養も勿論、専門学校などの短大・大学では、幅広い視野を学ぶだけでは、看護学を学ぶには、専門の学科を学ぶことが不可欠だと思う。その中でも大学は、看護学を学ぶことができる。私は、看護ではない分野にも目を向けることが、人間を学ぶには、大学の学科を学ぶことが必要だと思う。専門の学科を学ぶことができるようになるために、大学、短大、専門学校などの進学先がある。看護師になるためには、人間を学ぶことが必要となる。私は、看護ではない分野にも目を向けることが、人間を学ぶには、大学